

会議録（第3回スローライフてらまち運営推進会議）

作成日 令和3年 9月 22日

期 日	令和3年 8月 20日（金）	時 間	午後 時 分から午後 時 分
場 所	コロナウィルス感染予防対策のため書面にて開催		

会議要旨

議 題	1. 開会挨拶
	2. 議題 ① 活動内容報告 ② ヒヤリハット事故報告 ③ 意見交換 ④ その他
	3. 閉会挨拶

1. 開会挨拶 書面にて報告のため、割愛します。
2. 議題 ①ファミリア活動内容報告 グループホーム活動内容報告 別紙参照 ②ファミリアヒヤリハット・事故報告 グループホームヒヤリハット・事故報告 別紙参照
③意見交換

①施設活動内容について ②事故・ヒヤリハット報告について ③その他

【ファミリアてらまち】

- ・市職員
 - ・ヒヤリハット報告について、再発防止のため検討されていると思いますので、検討結果を資料に記載していただくようお願いします。

- ・ファミリア管理者
 - ・ヒヤリハットの検討結果を以下に記載します。
 - ①ご利用者のズボンのポケットにグローブが入っていた。
(トイレ内棚上においてある箱から取られたと思われる)
(検討)・・・グローブは棚上ではなく作り付けの棚に仕舞う)
 - ②送り出しヘルパー時の口腔ケア忘れ
(検討)・・・ご家族との情報共有に集中するのではなく、業務に集中し、業務終了後にご家族と情報共有の時間を持つ。
 - ③ご利用者が他利用者に飴玉を渡していた。
(検討)・・・当該ご利用者と御家族には飴玉や貴重品の持ち込みをしないように再三お願いしているが、ご利用者は「持ってきていない。もう持ってこない。」と言われ、ご家族は「ルールが守れなければご利用中止と言ってもらってかまわない。」との返答、ご利用者は、他者に物をあげることで満足感を持つ傾向があることをふまえ、別のアプローチが必要と思われるが検討中であり、現在はカバンの中をチェックさせていただいている。

- ・出席者
 - ・コロナ禍で大変な気配りの日々と御推察申し上げます。オリンピック、パラリンピック等が実施されており昨年に比べると感染防止に緊張感が薄れている気がします。様子を観察しますと一人ひとりに寄り添った介護に利用者、ご家族が安心して過ごされていると思います。常に危機管理が求められていますので、大変かと存じますがよろしく願いいたします。くれぐれもで自愛ください。

発の防止に努めています。ヒヤリハット報告の検討や対策の実施を通し、事故に繋がる前に止められる様、今後も指導して行きます。

・出席者

・7/28の事故報告について、書面での報告で事故の状況が解りづらいのですが、何をしようとして転倒されたのでしょうか。その時の状況、要因として考えられること、しっかり分析が必要と思います。センサーを使うことで予防できるわけではありませんが、早期に察知する為には、他の方法は検討されましたか。

・グループホーム管理者・事故時の状況の補足をさせていただきます。普段、歩行器を使用し、移動は夜間も自立されている方でした。トイレに行こうと、ベッドから立ち上がった際、ふらつき、バランスを崩された様です。

事故後カンファレンス行い、要因として本人下肢筋力の低下と室内環境の整備が行き届いていなかった点が上がりました設置型の手すりを配置し、歩行器がベッドから起きた時、正面に来るよう職員間で共有しました。2週間、離床センサー使用し、夜間の状況把握を実施したところ、本人コール音を気にすること多い為、センサーの使用は見合わせました。夜間浅眠傾向の為、日中の活動量上げる事、居室にこもりきりにならないような促しをしていくことになりました。

ご意見は全て原文のまま掲載しています。